

留学計画書について

1. 留学計画書の要件

- ①【2023年8月1日(火)から2024年3月31日(日)まで】(渡航日ではなく、プログラム開始日)の期間に諸外国において留学が開始される計画
- ②諸外国における留学期間が28日以上1年以内(3か月以上推奨)の計画
 - ※留学期間とは、受入許可書等に基づく実際の活動の開始日から終了日までの期間のことであり、渡航及び帰国に係る期間は含まれません。
 - ※留学終了後、1か月以内に帰国する必要があります。
- ③受入れ機関からの受入許可を留学開始前までに得ることができる計画
 - ※受入れ機関が複数ある場合は、各受入れ期間での活動を開始する前に受入許可を得る必要があります。
 - ※受入れ機関は、諸外国等の法人や団体等、受入許可書の発行が可能な機関(大学等に限らない。)を指し、個人による受入れは認められません。
- ④在籍大学等が、教育上有益な学修活動と認める計画
 - ※語学学習のみを行う計画は、支援の対象外です。ただし、語学学習が留学全体の準備過程または補助的位置づけとして計画の一部に含まれている場合は、支援の対象となります。
- ⑤留学の目的に沿った実践活動が含まれている計画
- ⑥受入れ機関の所在地が、外務省「海外安全ホームページ」の危険情報及び感染症危険情報の「レベル 2:不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域ではない計画
 - ※応募時点で「レベル2」以上であっても、応募・選考に差し支えありませんが、留学開始時点及び留学中に、「レベル2」以上となった場合は、原則として、月額奨学金の支給対象外となります。

※実践活動とは、座学や知識の蓄積型ではなく「実社会との接点」から多様な学びを得ることができる学修活動(インターンシップ、フィールドワーク、ボランティア、プロジェクトベースラーニング等の多様な学修活動のことをいう。

2. 留学計画書を含むオンライン申請応募書類

※詳細については、「トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム 大学生等対象 第15期派遣留学生 応募書類事前準備シート」を参照し、応募書類の作成・準備を進めてください。

【応募書類】

- ①2023年度官民協働海外留学支援制度留学計画書(オンライン入力)
 - ※オンライン申請時は顔写真データの添付が必要です。
- ②アンバサダー活動及びエヴァンジェリスト活動(オンライン入力)
- ③自由記述欄(PDF 添付)
 - 「自由記述書」(A4・2枚以内)及び「受入れ機関の受入許可書等、留学計画の実現可能性を証明できる文書等の写し(応募時に既に用意できている場合のみ提出)」
- ④実績(イノベーターコースのみ。オンライン入力)(PDF 添付任意)

3.留学計画書の作成

(1)作成方法

留学計画書については、本学教員等による指導を受けることが必須となります。

「トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム 大学生等対象 第15期派遣留学生 応募書類事前準備シート」を参考に、留学計画書を事前に作成してください。

(2)応募コース

トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム Web サイトに掲載されている「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム～【大学生等対象】2023 年度(第 15 期)派遣留学生募集要項」

(https://tobitate.mext.go.jp/newprogram/assets/pdf/20221007_2023%E5%B9%B4%E5%BA%A6%E5%8B%9F%E9%9B%86%E8%A6%81%E9%A0%85%EF%BC%88%E6%96%B0%E5%A4%A7%E5%AD%A6%E7%94%9F%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%82%B9%EF%BC%89.pdf) 及び以下の表を参照の上、留学計画の分野に応じたコースを選択してください。大学での専攻分野ではなく、留学計画の分野に応じて応募してください。

イノベーターコース	自ら課題を設定し、解決に向けて新たな知識や技術の獲得、能力の向上を目指す等、試行錯誤を繰り返し、独自の構想力をもって既存の枠組みを超えた新たな価値を創造しようとする(ゼロをイチにする)挑戦的な留学計画
STEAM コース	日本及び世界の社会課題解決のための技術革新や新産業創出に貢献する STEAM(Science, Technology, Engineering, Art, Mathematics)領域における留学計画 <留学分野例> 1. 環境・エネルギー分野 2. ライフサイエンス分野 3. ナノテクノロジー・材料分野 4. 情報通信分野 5. 社会技術・社会基盤分野 ※例示以外の量子コンピューティング等の先端技術分野や融合系分野等の留学計画であっても応募可能。
ダイバーシティコース	派遣留学生の専門領域における課題解決に取り組む留学計画。スポーツ、芸術、人文学、社会科学、総合知領域等を含む多様な領域の留学計画を支援。

(3)採用者の留学計画書の閲覧

①トビタテ！留学 JAPAN「留学大図鑑～先輩たちの留学体験談」で先輩の留学計画が検索できます。
(<https://tobitate.mext.go.jp/zukan/>)

②本学採用者の留学計画書を、下記閲覧可能場所にて公開しています。閲覧を希望する場合は、各室の担当者にお声がけください。

○閲覧可能場所

- ・西キャンパス本館 1 階 教務課教務第五係事務室
- ・東キャンパス国際研究館 2 階 留学生・海外留学相談室

(4)留学計画書作成にあたっての注意事項

①受入機関情報及びスケジュール

- ・「留学先機関情報」欄には、語学学校や大学等の**座学の受入れ機関**だけではなく、インターンシップ・フィールドワーク・ボランティア等の**実践活動の受入れ機関**についても入力してください。
- ・受入れ機関名は、予定・希望でも可能です。
- ・受入れ機関が複数ある場合は、受入れ機関ごとに「留学期間」「国・地域」「都市名」「機関名(日本語／英語)」「受入れ機関 URL」「主な活動」を入力してください。
- ・応募時、国・地域、受入れ機関等が未定の場合は、「国・機関名」欄、「機関名(日本語／英語)」欄のそれぞれに「未定」と入力してください。

②留学期間

日程の詳細が未定のため、「開始日」欄に 1 日を、「終了日」欄に月末日を入力している場合、「主な活動」欄に、活動内容だけでなく、活動の形態(座学、インターンシップ、フィールドワーク、ボランティア等)や、想定している留学期間(週●日、1 日●時間程度、合計の期間等)も入力してください。

4.スケジュール

2023年1月13日(金)まで	申請者 ↓ 教務課	募集要項「7.要件」の確認のための家計基準判定用書類の提出
2023年1月中	教務課 ↓ 申請者	家計基準の判定結果を通知
～2023年2月 (オンライン申請開始前まで)	申請者	「トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム 大学生等対象 第15期派遣留学生 応募書類事前準備シート」による留学計画書等の作成 留学計画書については、本学教員等(海外留学相談室教員及び相談員、基礎ゼミ担当教員、クラス顧問教員、指導教員等)による指導を受ける(必須)。 ※指導後、「申請書類等チェックリスト(学内確認用)」に捺印または署名、もしくは指導をした旨のメール(チェックリスト添付用)をしてもらうこと
(オンライン申請前)	申請者 ↓ 教務課	「申請書類等チェックリスト(学内確認用)」の提出
2023年2月中 (詳細は別途案内)	申請者	応募書類事前準備シートを元に各自オンライン申請
	教務課	オンライン申請内容に不備がある場合には、留学計画書を差戻し
	申請者	教務課からの案内に従い、不備内容を修正の上、再申請
	教務課	オンライン申請が完了した旨のメールを配信

5.留意事項

- (1)留学計画書の作成においては、本学教員等による指導が必要となるため、スケジュールを確認の上、期限までに余裕をもって留学計画書の指導を受けること。
- (2)本制度による支援期間および支援内容と一橋大学海外派遣留学制度による支援期間および支援内容が重複する場合は、必要に応じて、一橋大学海外派遣留学制度による奨学金の減額を行う。
一橋大学海外派遣留学制度に参加予定の学生は、留学計画書「本制度以外に受給予定(申請予定、申請中含む)の給付型奨学金や給与等の報酬について」の欄に、一橋大学海外派遣留学制度による奨学金の記載は不要。
- (3)オンライン申請の内容に不備がある場合には、本学より留学計画書の差戻しを行うことがある。留学計画書が差戻された場合には、教務課からの案内に従い、すぐに修正・再申請を行うこと。
- (4)採用決定後に、留学計画に変更が生じる場合は、留学計画の変更申請の手続きを行う必要がある。変更後の計画の内容によっては、選考委員による再審査を行う。再審査の結果、計画変更が承認されず、採用取消しになる場合があるため、注意すること。